

労災ゼロを目指して 安全体感装置のご案内

建設現場の

労働!災害を

疑似体験。

お問い合わせ
いただいた方全員に

マンガでわかる
労働災害事例集
プレゼント!



説明動画を
YouTubeで
公開中

YouTube内で「アジアクリエイト」
と検索していただくか、
弊社WEBサイトからも案内しています。

建設業界の安全教育に
アジアクリエイトの

安全体感装置

現場の新人教育指導、安全意識向上、安全対策の措置・指導に

「安全体感装置」とは、現場で起こる労働災害を疑似体感できる装置です。

リアルに再現された危険性を体感することで、安全意識の向上や、安全対策の指導に役立ちます。

机上の安全教育のみでは伝えきれない、“災害の恐ろしさ”を身を持って体感することで、

労働災害を未然に防ぎます。



詳しい内容は
次のページで

安全体感装置
マスコットキャラ
KYマン

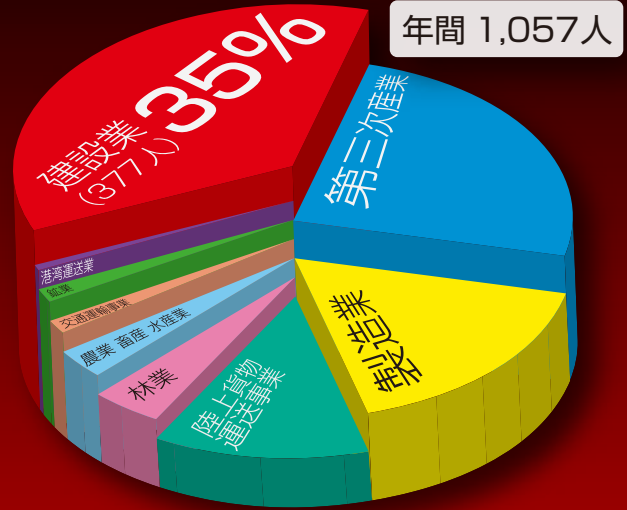
建設業の労働災害数

業種別死亡災害数（平成 26 年）

建設業における
10 年間の死亡者数

4,060 人

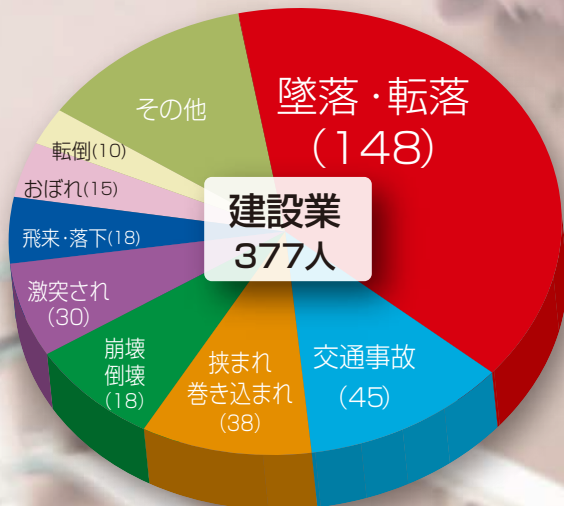
建災防発表労働災害統計より
(平成 17 年～平成 26 年間の建設業死亡者数の合計値)



厚生労働省発表「労働災害統計」より

建設業就業者数は全産業の約7%（約500万人）なのに対して、死亡災害数の比率が全産業の約35%も建設業が占めているのは、建設現場での災害が、いかに死に直結しているかを物語っています。

事故の型別死亡災害発生状況



三大災害と言われる「墜落・転落災害」、「建設機械・クレーン等による災害」、「崩壊・倒壊災害」の発生件数が高く、その中でも「墜落・転落災害」が全体の3割以上を占めています。根本原因としては無知、未経験、不慣れ、危険軽視、不注意等のヒューマンエラーが挙げられ、建設現場特有の人の入れ替わりの激しさにより、継続的に教育・訓練することが困難となり満足な教育を行えていないと考えられています。

今後、東京オリンピック・パラリンピックや東日本大震災の復旧工事の本格化などを背景にして、建設工事の件数が増加することに伴い、建設業における更なる労働災害の発生が懸念されます。建設工事現場における、より一層の労働災害防止への取組が重要です。

アジアクリエイトの「安全体感装置」とは

座学だけでは伝えきれない本当の危険を知るための装置です。

どの業界でも、労働災害を無くすために、様々な取り組みが行われています。

アジアクリエイトの「安全体感装置」は、実際に現場で起こる労働災害をリアルに再現し、恐怖感、危険を実体感することで、危険予知能力を養い、安全意識の向上、安全対策の構築・指導に役立てるための装置です。

各現場での安全教育に対応した安全体感装置も特注製作しております。

安全体感装置レンタルサービス

「置く場所が無い」、「購入の予算が立たない」、「外部の指導員に教育してほしい」
そのようなお客様の要望を多数頂きましたので、
弊社では指導員付きのレンタルサービスを開始しました。



人気の一部機種に限らせていただいております。

日本全国
どこへでも

指導員が
現地で直接
指導致します



安全体感研修センター

安全講義 + 実体感

私どもは機械や作業場の危険をお伝えするために、労働災害を疑似体感できる「安全体感研修センター」を運営しています。



「安全体感研修センター」では40項目以上の内容を用意しています。

死亡災害者数 ワースト1

墜落・転落災害

1年間での死傷災害発生件数

5,941件

1年間の死亡者数

148人

平成27年度 建設業での「墜落・転倒」による死亡者数

建設業の死亡災害件数は全業種の35%前後と非常に高く、その中でも「墜落・転落」による災害死亡者数が毎年40%前後と高い比率を占めています。

高所作業は建設業従事者にとって日常の作業場であり、避けて通ることのできない場所です。日常の作業場であることから、時間が経過するにつれて危険に対する意識が薄まり慢心・油断が生まれ、ある時に事故に繋がるのです。

! 慣れるな危険!! 高所の事故は即死亡!!



※足場板体感部は取外し可能

梯子及び足場安全体感装置

ACSEL 5060

梯子からステージに乗り移る際の不安定な状態を再現



ベルトフックの使い方を再現



正しい梯子の掛け方を学習



足場板の固定が不十分な状態を再現

! 手すりは飾りじゃない!! 人の目と脳は欠陥だらけ!!

階段歩行安全体感装置

ACSEL 5040



動画紹介



体感者の声

見た目は大したことなさそうでしたが、実際に体感してみると、膝から下に掛けてとても違和感があり、もし現場で同じ目にあったら確実に転ぶなと思いました。

! 手軽で便利な脚立、誤って使って毎年死者が出ています!!

脚立ぐらつき安全体感装置

ACSEL 5050



動画紹介

体感者の声

日常でも当たり前に使っていたので、説明書を読んだり、正しい使い方を意識したこともなかったですが、多少のガタツキでも、落下する危険があるのだと体感できました。



! その足場、その手すり、どうして信用できるんですか?

作業台傾斜安全体感装置

ACSEL 5110



動画紹介

体感者の声

今まで無意識に手摺りに持たれかかったり、身を預ける様なことをしていましたが、もし傾いたりしたらどれだけ危険か、身を持って体感することができました。



挟まれ・巻き込まれ災害

建設業にかかわらず、全業種の災害要因で非常に多い「挟まれ・巻き込まれ災害」
小さなプーリー、ローラーや、低速のベルトコンベアなど油断しがちですが、
機械の力は非常に強く、人間の力など物ともしないことを知らない人が多くいます。

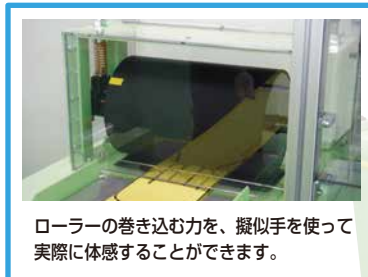
! 回転してる物に触るな!! 巻き込まれたら**即死亡!!**

回転体巻き込まれ安全体感装置

ACSEL 1010



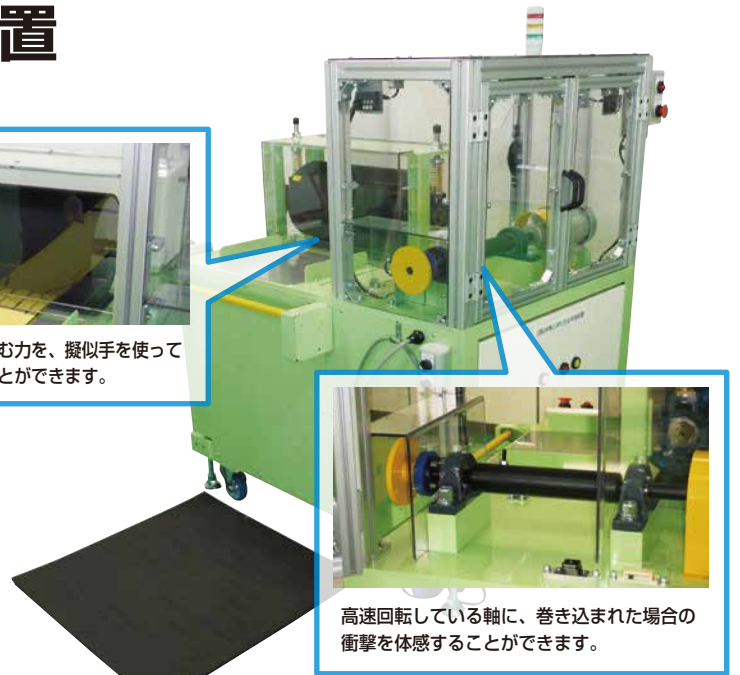
動画紹介



ローラーの巻き込む力を、擬似手を使って実際に体感することができます。

体感者の声

素手でも止められそうな程、ゆっくり動いているローラーでも、ものすごいパワーで動いていて、人間の力では歯がたたないことを実感できました。



高速回転している軸に、巻き込まれた場合の衝撃を体感することができます。

! ゴムのベルトでも巻き込まれたら**ちぎれます!!**

Vベルト巻き込まれ安全体感装置

ACSEL 1020



動画紹介



ポキッと折れる衝撃を実体感できます。

体感者の声

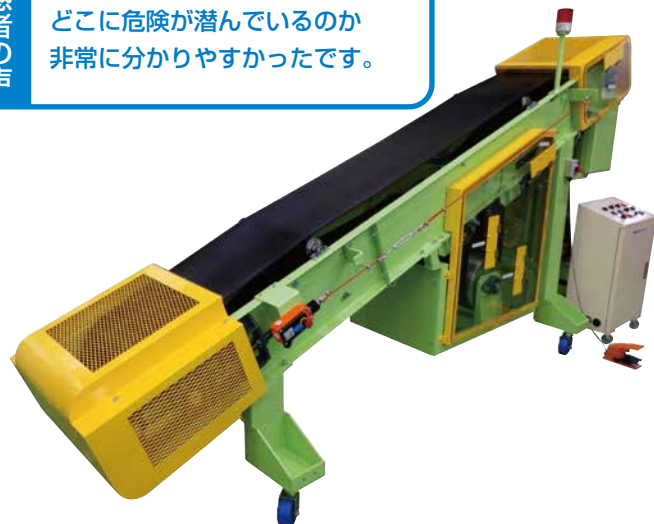
巻き込まれてから、折れるまで一瞬でした。衝撃も予想以上で自分の指だったらと想像してゾッとしました。

ベルトコンベア巻き込まれ安全体感装置

ACSEL 1090

体感者の声

現場のコンベアに近い形状なのでどこに危険が潜んでいるのか非常に分かりやすかったです。



転倒・飛来・落下災害

日々状況が変わる建設現場で発生しがちな「転倒」、「飛来」、「落下」の災害。本人が注意していても別の被災者に巻き込まれてしまったり、逆に自分の不注意で別の人を巻き込んでしまうこともある、非常に危険な災害です。

! 足場の危険は音も立てずに作業者を狙っています!!

滑り・転倒安全体感装置

ACSEL 5030



動画紹介

安全靴挟まれ安全体感装置

ACSEL 2050



動画紹介



! 指差し呼称確認、当たり前のことですが定着していますか？

指差し呼称学習安全体感装置

ACSEL 5010&5020



動画紹介



Standard



Light

お問い合わせ・ご相談・ご注文方法

TEL

安全体感装置関連 専用番号

0533-80-2323

WEB

インターネットでのお問い合わせは、弊社 WEB サイトの
お問い合わせフォームをご利用ください。

<http://www.asia-create.jp>

体感内容のご質問や見積りの依頼、
その他お困りごとや、ご相談でも
お気軽にお問い合わせください。



愛知ブランド認証取得

ISO9001 認証取得



Aichi
Quality



ISO9001

アジアカリエイト株式会社
ASIA CREATE CO.,LTD

〒442-0842 愛知県豊川市蔵子 7 丁目 11 番地 15
Tel : 0533-84-5581 (代) Fax: 0533-84-5585

安全体感装置

検索

CLICK!